

霧島山のめぐみめぐる

# えびの

広報

1 2020  
JAN  
vol.639

山と水、米と肉。温泉と四季のまち。

Ebino city  
Public relations

特集  
SAP × 飯野高校

## 今月の掲載

年頭のあいさつ  
令和2年えびの市成人式  
pick up information  
TOPICS  
Face 人 黒木辰馬さん



みんなで築いた50年 次に進もう新時代

新年あけましておめでとございます。皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、硫黄山噴火に伴い発生した河川白濁問題も、川内川の水質改善や水質監視装置・取水ゲート自動閉門システム導入等により、139ヘクタールの農地で作付け再開が可能となりました。今年も、長江川からの取水も再開できる見通しとなり、さらに約80ヘクタールの農地で作付け可能となります。しかし、いまだ作付けできない農地もありますので、すべての農地が作付け可能となるまで、引き続き、国、県、関係機関と連携して、確実に復興を推し進めてまいります。

また、昨年4月から市で運営することとなり、今後の活用に向けて協議を重ねてきた「足湯の駅えびの高原」は、えびの市農業協同組合が1階フロアで特産品を販売する土産物店を出店する見通しとなり、ゴールデンウィーク前のオープンを目指すことになりました。当施設が、以前のように多くの観光客でにぎわう観光拠点となるよう、引き続き他のスペース活用や今後のPR等について取り組んでまいります。

「道の駅えびの」では、物産販売所の増築や駐車場増設等の工事が完成し、昨年9月には来場者が累計400万人を突破しました。JR京町温泉駅の駅舎と観光交流拠点施設を兼ね備えてオープンした「京町温泉駅観光交流センター」では、県立飯野高等学校と京町・吉田温泉活性化プロジェクトの共催で開催された「スプラッシュフェス」や有志が集まって開催された「ニコリマルシェ」など、市民が中心となった利活用が増え、地域の活性化につながっております。国登録有形文化財「JR吉都線えびの駅本屋」の耐震改修工事や加久藤橋架替工事が完了するなど、公共施設等の整備も進んだところです。そして、産業団地造成事業は、昨年5月の臨時議会で造成等に必要予算を議決いただき、本格的に造成に着手しました。令和3年の完成に向けて、引き続き企業誘致にまい進する所存です。

本市は、今年12月に市制施行50周年を迎えます。これまで以上に、地域経済発展、観光振興など、地方創生の推進に注力するとともに、現在企画中等ある記念式典をはじめとするさまざまな市制施行50周年記念事業の実施とその成功に向け、市一丸となって取り組んでまいります。本年が、えびの市のこれまでの歴史に感謝し、これからの未来をしっかりと展望できる1年になるよう官民一体となつて取り組む必要がありますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、市民の皆様には、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様にとりまして健やかで穏やかな年となりますようお祈りいたしました。年頭のあいさついたします。



えびの市長  
**村岡隆明**  
Muraoka Takaaki

# 年頭のあいさつ

令和2年

# えびの市成人式



竹中さん (加久藤中)



上野さん (真幸中)



野田さん (上江中)



大野さん (飯野中)、塩川さん (加久藤中)



令和2年成人式が、1月5日、市文化センターで行われました。式には、はかまやスーツ、振袖姿に身を包んだ新成人145人(男74人、女71人)が参加しました。式では、上野弘樹さん(真幸中出身)が市民憲章を朗読。野田里緒さん(上江中出身)が成人証書と記念品を受け取りました。

式辞で村岡市長が「皆さんは、これから未知の時代を新しいやり方で切り開いていくことになりま。その自覚を持ち、誇りを持って新時代を作り上げていってください」と新成人にエールを送りました。

新成人代表として竹中理嘉さん(加久藤中出身)が「私の夢は、地域医療に貢献できる医師になることです。毎日が弱い自分との闘いですが、憧れのお医者さんや家族や友人を思い出しながら頑張ります」と意見発表しました。

また、大野美和さん(飯野中出身)と塩川大稀さん(加久藤中出身)が感謝と誓いのことを述べました。

式典終了後、会場では、岡元小児童による合唱奏・合唱や小倉里恵さんのエレクトーン演奏に合わせ、新成人の中学校時代の写真などがスクリーンに流されました。会場では、懐かしい写真が映るたび歓声があがっていました。

# SAP × 飯野高校

今年度、えびの市SAP会議（若手農業者団体）が飯野高校とコラボレーションした取り組みを行いました。

SAPとは、「Study for Agricul tural Prosperity（農業繁栄のための学修）」の頭文字をとって名付けられたものです。全国では、「4Hクラブ」と呼ばれている組織で、次世代の農業の担い手育成と農業後継者の確保を目的に活動を行っています。えびの市SAP会議は、現在、20代から30代の13人で活動を行っており、SAP農園の運営や自主学习としての勉強会、えびのの農業を盛り上げるための活動を行っています。

ます。また、市外・県外の団体との交流も行っています。

今年度、えびの市SAP会議は、飯野高校と「課題研究授業」の地域支援活動、「アサヒビールプレゼンツご当地グルメコンテスト2019 inまつり宮崎への出店」に初めて取り組みました。

飯野高校では、「課題研究」という授業を長く行っています。これまでは、1・2年生で学んだ知識を深めるために、生徒たち自身が校内で研究するという授業でした。しかし、同高は、「地域に根差した学校」を目指しているため、今年度から、授業時間を増やし、校内での研究だけでなく、校外の事業所等で活動する時間も設けました。

同高生活文化科3年生は、10グループに分かれて活動を行いました。その内の1つがSAPとの農業体験です。今年度は3人の生徒がSAPとの農業体験に取り組みました。

授業は全13回行われ、校内での野菜の栽培やSAP会員の農園見学・農作業体験などを行いました。栽培した野菜は、ミニトマト・ピーマン・唐辛子・スイートコーンです。授業の最後には、栽培した野菜を使用してパン作りを行いました。

## ◎課題研究授業



### ①草抜き

生い茂る雑草をみんなで取り除きます。結構な重労働…。終わったころにはヘトヘトです。



### ④ハウスの準備

プチトマト栽培のハウスを作ります。骨組みを作って、ビニールをかける作業は大変です。



### ③苗植え

プチトマト・ピーマン・唐辛子の苗を植えます。SAP会員の説明を真剣に聞きます。



### ②畑の準備

肥料をまいたり、畑を耕したり…初めて使う機械は難しい！次はいよいよ苗を植えます。



### ⑤栽培

野菜が大きく育つように誘引をします。毎日の水やりは交代で行います。



### ⑥収穫

実った野菜を丁寧に収穫します。おいしそうな赤いミニトマトがなりました。



### ⑦パン作り

収穫した野菜でパン作り。ピザパンとコーンパンを作りました。



## 野菜を育てる他にも…

野菜の収穫が終わってからは、SAP会員の農園で、農園見学や農作業体験を行い、農業についての知識を学びました。



— INTERVIEW —

えびの市 SAP 会議理事長と飯野高校生に話を聞きました。



えびの市 SAP 会議 理事長  
立久井 友文 さん

今回、飯野高校とえびの市 SAP 会議の取り組みたいことがマッチングして、このような取り組みを行うことができました。この地域支援活動の授業は、SAP が授業内容を決めて、主体的にやらせてもらいました。どのように進めていくか模索したこともあります。やってよかったと思っています。自分自身、人に教えるということを経験したことがなかったので、人に伝えるという部分でもすごく学ばせてもらったなと思います。

今回の取り組みで初めて、地元の子どもたちと一緒に農作業を通して関わることができました。それによって、自分たちも成長できたし、子どもたちも成長できたのではないかなと思っています。今後お互いに高め合っていくような活動ができればいいなと思っています。

SAP としても、今後も担い手の育成や農業のすばらしさを伝えていくような活動をしていきたいと考えています。

◎課題研究で SAP の授業を受けた飯野高校生活文化科 3 年生



伊藤 舞衣 さん

みんなで協力して野菜を育てたことで得るものは大きかったと思います。農作業の体験では、農具や機械などが重く、力仕事も多く大変でした。機械の操作なども難しく、SAP の皆さんのように大きな畑を少人数で運営している人はすごいなと思いました。

これまで野菜を食べる時に何も意識していませんでしたが、実際に野菜ができるまでの過程を自分で経験して、野菜を育てることの大変さなどを知ることができました。



寶尺 洋志 さん

これまで、農業に関する知識はあまりありませんでしたが、今回の授業で農業のことなど農業の奥深い部分まで知ることができました。

農業をするには、人手やお金がかかること、日々自分たちで勉強を続けなければいけないなど大変な部分もあるんだなと感じました。実際に自分たちで手間をかけて育てた野菜を食べたときは、とてもぜいたくな気持ちになりました。

これから、もっと農業について勉強したいので、卒業後は農業の道に進みます。



板元 聖弥 さん

授業を受ける前は、畑仕事は大変というイメージで、農業には興味がありませんでしたが、実際にやってみると楽しかったです。

畑をつくる前の草抜きや毎日の水やりは大変でしたが、自分たちが育てた野菜を収穫して実際に食べた時は、うれしかったしおいしかったです。

今回の授業では、農業の大変さや農業をするにはビニールハウスや農業など、さまざまな面で費用がかかるということを知ることができました。

グルメコンテストへの出店は、昨年度から準備がスタートしました。まず、飯野高校生活文化科の生徒が4つのグループに分かれてえびの産の農産物を活用したメニューを考案。その中からタコライスを出品することを決めました。

そこから試作を繰り返し、「(飯野高校×SAP)青春SAPライス」霧峰牛を添えて」を完成させました。

当日の結果は、惜しくもグルメ部門15市町村中6位でしたが、SAP会員と飯野高校生が一丸となってメニュー考案から出店まで取り組みました。

SAPと飯野高校が一緒に取り組みを行ったのは今年度が初めてですが、今回の取り組みをきっかけに、今後一緒に生徒たちの成長や地域の発展のための取り組みを行っていく予定です。

SAPは、他にも、地域のイベントのスタッフや、障がいのある子どもたちへの農作業体験など、新しいことに取り組んでいます。また、飯野高校も次世代を育てるさまざまな取り組みが全国から注目されてきています。

地元を盛り上げていくために頑張る若者たちの取り組みを地域全体で見守り、応援していきましょう。

◎グルメコンテスト



③ PR 撮影

試作を繰り返して完成した自信の一品！良いところをアピールするためみんなで撮影しました。



①メニュー開発

4つの班に分かれてメニューを考案し、その中からタコライスを出品することが決まりました。



②試作

何度も試作を繰り返し、使用する野菜や調理方法などを検討しました。



④出店

グルメコンテスト当日。SAP会員と飯野高校生で販売しました。青春SAPライスは見事完売！



観光

## 特急はやとの風で行く吉都線観光列車ツアー

市企画課 政策係 ☎35-3712 (直通)



平成 31 年 2 月に行われた特急はやとの風で行く吉都線観光列車ツアー

市では、特急はやとの風が平日チャーター可能になったことから、市民による観光列車チャーター利用促進のモデル事業として、特急はやとの

風で行く吉都線観光列車ツアーを企画しました。市民の皆さん、お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

### <特急はやとの風で行く吉都線観光列車ツアー>

【出発日】2月25日(火)・26日(水)

【参加費】1人5,500円(昼食・各地入館料込み)

※申し込み後、出発日の前日より起算して10日前を過ぎて取り消した場合は取消料が発生します。

【募集人員】1回40人(最少催行人員30人) ※未就学児は参加できません。

※30人に満たない場合は、中止になることがあります。定員になり次第、締め切ります。

【集合・解散場所】自宅最寄りの駅(京町温泉駅・えびの駅・えびの上江駅・えびの飯野駅のいずれか)

【ツアー行程】京町温泉駅(9:12発予定)⇒えびの駅(9:19発予定)⇒えびの上江駅(9:26発予定)⇒えびの飯野駅(9:31発予定)⇒都城駅(10:19着予定)⇒貸切バスで移動⇒霧の蔵ブルワリー散策(10:35)・霧島酒造工場見学(11:00~12:20)・霧の蔵ブルワリー昼食(12:20~13:10)⇒旧後藤家商家交流資料館(13:40~14:30)⇒貸切バスで移動⇒都城駅(15:00発予定)⇒えびの飯野駅(15:53発予定)⇒えびの上江駅(15:57発予定)⇒えびの駅(16:12発予定)⇒京町温泉駅(16:18着予定)

※時刻、見学箇所、順序は、諸事情により変更となる場合があります。最寄りの駅の出発時間は1分から2分程度早くなる場合があります。時間に余裕を持ってお越しください。乗り遅れた場合、払い戻しはできません。

※詳しい内容やお申し込みについては、以下にお問い合わせください。

市・市企画課 株式会社JTB 宮崎支店 営業課

☎0985-29-3511/FAX 0985-27-1124 〒880-0805 宮崎県宮崎市橋通東4-7-28

営業時間 午前9時30分~午後5時30分(土・日・祝日を除く)

50周年

## 市制施行50周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズ

市企画課 政策係 ☎35-3712 (直通)

### 市制施行50周年記念事業ロゴマーク・キャッチフレーズ



みんなで築いた50年 次に進もう新時代

【最優秀賞作品説明】  
制作者による作品の説明です。

○ロゴマーク  
えびの市の温かな心で市民が明るく楽しく生きている町で50周年を笑顔で迎えお祝いしている様子を表現しました。  
○キャッチフレーズ  
これまでの50年を振り返り、次なる時代への意気込みを文字にしました。

えびの市は、12月1日に市制施行50周年という記念すべき節目の日を迎えます。市では、市民や市内団体、行政等との協働による記念事業の実施を予定しています。記念事業の展開や市内内外への本市の魅力発信、また、事業の統一性を表すとともに、多くの皆さんに愛着を深めてもらうため、市制施行50周年記念事業に使用されるロゴマークとキャッチフレーズの公募を令和元年8月1日から10月4日の間に行いました。ロゴマーク58作品、キャッチフレーズ121作品と多くの応募があり、えびの市制施行50周年記念事業実行委員会による審査が行われ、最終審査を経て、ロゴ

### 【ロゴマーク最優秀賞】

梅村 元彦さん(愛知県)

### 【キャッチフレーズ最優秀賞】

井深 靖久さん(愛知県)

### ■ロゴマーク佳作作品

①新田のりあきさん 	②居関 孝男さん 	③大中 裕未さん 
④工藤 和久さん 	⑤庄司 義行さん 	⑥前田 貴行さん 

マークとキャッチフレーズそれぞれ最優秀賞1作品、佳作6作品が決定しました。最優秀賞となったロゴマーク・キャッチフレーズを市制施行50周年記念事業のシンボルとしてさまざまな場面で使用していく予定です。市全体での50周年記念の周知やお祝いムードを高めるため、市民の皆さん、市内団体・企業などの皆さんも、このロゴマーク・キャッチフレーズを広く活用ください。

### ■キャッチフレーズ佳作作品

名前	キャッチフレーズ
①岩井 壮介さん	新たな一歩 未来につなぐ 夢と希望の「えびの」50年
②工藤 元市さん	笑顔で迎える、えびの市50周年
③桑原 智恵子さん	ありがとう50年。未来の夢追うえびの市
④豊廣 剛さん	50周年 活かす手 伸ばす手 支える手
⑤仁井田 京子さん	花咲け未来へ! 夢・笑顔! えびの市50周年
⑥吉田 慶嗣さん	ときめき、きらめき、めきめき えびの50年

市制施行50周年記念事業ロゴマーク・キャッチフレーズの使用は無料ですが、申請の必要がありますので、使用する場合は市企画課政策係までご連絡ください。

12/8

えびのヒカリテラスイルミネーション



### みんなで描いた絵が光る

市文化センター前広場に設置されたイルミネーションの点灯式が行われました。今回は8枚の板を組み合わせた絵を用意し、産業文化祭で、訪れた子どもや家族連れなどに色を塗ってもらいました。

点灯式では、飯野中、加久藤中、飯野高校の吹奏楽部、えびの太鼓の演奏、第九を歌う会がクリスマスソングを披露し、市内協力店舗による無料振る舞いなども行われました。

12/5

ジンケンジャー派遣事業



### 人権の大切さを学ぶ

加久藤保育園に人権啓発キャラクターのジンケンジャーがやってきました。これは、宮崎県が行っている事業で、県内の保育園や幼稚園にジンケンジャーと人権擁護委員を派遣し、人権の大切さについて考えてもらおうと行われているものです。

同事業では、ジンケンジャーによるショーや人権擁護委員による紙芝居、園児へのプレゼント贈呈などが行われました。

12/8

第九でえびのを元気に公演



### 有名ソリストと市民の共演

市文化センターで「第九でえびのを元気に」公演が行われました。これは令和元年度市民提案運営型自主文化事業として行われたもので、今回で9回目となります。

第1部は、パリのノートルダム大聖堂を舞台とした創作ミュージカル、第2部は、ベイトーベンの交響曲第9番第4楽章「歓喜の歌」が披露されました。会場を埋め尽くした来場者からは、大きな拍手が送られていました。

## 畜産

### 2月は家畜防疫強化月間です

市畜産農政課 畜産振興室 ☎35-3744 (課直通)

国内において、CSF(豚コレラ)およびPED(豚流行性下痢)の発生や野鳥から低病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されています。一方、海外では依然として口蹄疫およびASF(アフリカ豚コレラ)の発生も続発しています。

【口蹄疫】  
5月から7月に中国、10月から12月にミャンマーで口蹄疫の発生が確認されています(令和元年12月17日現在)。近隣国である韓国では、平成31年1月に発生し、引き続き警戒が必要です。

【鳥インフルエンザ】  
愛媛県、栃木県、奈良県、島根県では、野鳥からの低病原性鳥インフルエンザウイルスが4件確認されています(令和元年12月13日現在)。韓国では、10月以降野鳥からの低病原性鳥インフルエンザウイルスが17件確認されています(令和2年1月5日現在)。

低病原性鳥インフルエンザは、高病原性鳥インフルエンザへ変異する恐れがあります。中国では、5月以降農場での高病原性鳥インフルエンザ

ザの発生はないものの、台湾では、季節を問わず農場での発生が継続的に確認され、国内への侵入リスクは高い状態です。

渡り鳥のシーズンを迎えているため、養鶏農家の皆さんは、再度、防鳥ネットの確認と補修、捕獲器、忌避剤、殺鼠剤の設置、鶏舎周りの石灰散布など、最大限の防疫体制を整えてください。また、愛玩鶏を飼養している皆さんも、小屋で管理し、金網や防鳥ネットを張る、エサや水は小屋の中に置くなど、野鳥との接触を避けるような対策をお願いします。

【PED(豚流行性下痢)・CSF(豚コレラ)・ASF(アフリカ豚コレラ)】  
本県では、平成30年12月に日南市の一貫経営の養豚農場でPEDが確認されて以降発生はありませんが、千葉県および群馬県では12月に発生が確認されており、県内への侵入リスクが高い状態にあります。

また、国内で平成4年以來26年ぶりにCSFの発生が確認されて以降、10府県



消毒の徹底をお願いします



野生動物侵入防止対策をしましょう

で53件確認されています(令和2年1月8日現在)。野生インシシについては、12県で1680頭確認されており、感染が拡大しています(令和2年1月4日現在)。

さらに、平成30年8月17日、中国で、アジア地域で初めてASFの発生が確認されて以降、周辺国に感染が拡大し、12カ国で6888件発生が確認されています(令和2年1月6日現在)。国内では、平成30年10月以降、旅客の携帯品から除去した畜産物から、ASF遺伝子が86件確認されており、警戒が必要です(令和

和元年12月26日現在)。

市内で発生した口蹄疫終息から9年が経過し、防疫意識の低下が指摘されています。畜産農家の皆さんは、飼養衛生管理基準を順守し、野生動物の侵入防止や畜舎の清掃・消毒、立入者記録簿の記入、農場内外の長靴の履き替え、車両消毒、踏込消毒槽の点検を徹底し、防疫対策のさらなる強化に努めてください。

また、毎月20日は消毒の日となっています。地域での一斉消毒の取り組みなど、関係者が一体となった防疫対策を徹底しましょう。

シルバー人材センターしめ縄寄贈

12/23



穏やかな1年を

公益社団法人えびの市シルバー人材センターが市役所にしめ縄を贈りました。これは、新年を気持ちよく迎えてほしいと贈られたものです。贈られたしめ縄は、藤嶋勉理事長と田中敏春さんによる手作

りのものです。藤嶋理事長は、「今年は大きな災害もなく過ごせました。来年も災害がなく、市民の皆さんが穏やかな1年を過ごせますように」と話していました。

年末・年始地域安全運動

12/13



犯罪防止を呼びかけ

各地区の交番・駐在所連絡協議会が令和元年年末年始地域安全運動を行いました。これは、パトロールの強化や防犯チラシを配布することで防犯意識を高めてもらい、金融機関やコンビニでの強盗事件や特殊詐欺を防止するために行われたものです。

この日は、真幸地区で京町駐在所連絡協議会やえびの地区防犯協会など、17人が参加し、パトロールやチラシ配布を行いました。

伊集院さんお米番付優秀賞獲得

12/12



味が認められてうれしい

伊集院國光さんがお米番付2019で優秀賞を獲得したことを市長に報告しました。この番付は、日本お米向上委員会が主催で行っているものです。伊集院さんは平成28年にも入賞しています。「味が認められたと喜んでます。自然のものを利用して、土壌改善に取り組んだ成果だと考えています」と話していました。

この番付で開催当初から7年連続で受賞者を出している地域はえびのだけです。

竹はしらかし

1/3~



一年間の無病息災を願う

市内各地の田んぼや河川敷で「竹はしらかし」が行われました。

中島自治会では、1月4日に中島地区内の田んぼで行われました。

竹はしらかしは、一年間の無病息災を願って行われているものです。組んだ竹のやぐらで門松やしめ縄などを燃やします。

焼いた竹を持ち帰り、家に立てかけておくと厄よけ・魔よけになるといわれています。

特別親善大使・特別環境大使委嘱

12/20



えびのの魅力を幅広く発信

市では、えびの市や九州が世界に誇る豊かな自然や歴史・文化などを幅広く発信し、海外からのインバウンド増加等による地方創生の実現を図るため、駐日外交団長・駐日サンマリノ共和国特命全権大使のマンリオ・カデロ氏に「九州きりしまえびの特別親善大使」を委嘱しました。また、水中表現家として世界で活躍している二木あいさんに「九州きりしまえびの特別環境大使」を委嘱しました。

飯野高校門松づくり

12/14



伝統を受け継ぐ

飯野高校で「門松づくり」が行われました。これは、日本と地域の伝統文化を子どもたちに継承するために、地域住民と学校の協働で毎年行われていきます。門松づくりは、生徒や保護者など約20人で行いました。

同高1年の宮原和天さんは、「みんなで飾り付けをしました。が、高校生らしく躍動感、勢いのある門松に仕上がったと思います。来年・再来年は後輩に教えていきたいです」と話していました。



コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 **えびの工場**

会社概要



各機器の動作を集中監視



製品液を充填する工程

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社は、「すべての人にハッピーなひとときをお届けし、価値を創造します」を経営理念に、コカ・コーラ製品の製造や販売等を行っています。同社は、1都2府35県を営業地域としている国内最大のコカ・コーラボトラーです。

えびの工場は、良質で豊富な水と広大な敷地に恵まれ、水・お茶・コーヒー・炭酸・スポーツ飲料など、小型容器から大型容器まで多種多様な製品の生産を行っています。

従業員に対しては、各個人の能力にあった研修やトレーニングを受講できるようなカリキュラムになっており、積極的に学ぶことができます。また、休憩室の改装や空調設備の改善、労働安全衛生対策など、働きやすい職場環境にも努めています。

これからも、地域社会や顧客の皆さんから評価される企業を目指していきます。

市では、市内の事業所情報を市民に提供し地元企業の認知度を高め、市内事業所への就業先選択の拡大を図るために、平成28年度から掲載を希望する事業所の募集を行い、広報えびので紹介しています。今年度も5社程度の紹介を予定しています。詳しくは市観光商工課商工係までお問い合わせください。☎35-3728

【事業所概要】

所在地	えびの市大字東川北1321番地1
本社所在地	東京都港区赤坂九丁目7番1号
事業内容	清涼飲料水の製造
開設	平成13年 ※平成30年に商号変更
従業員	102人（市内出身者23人）
電話番号	25-4870

働く人の声



古畑好惟さん

大学で学んだ微生物関係の知識を生かせる仕事に就きたいと思い入社して1年目です。現在は、充填を担当しています。自分たちが作っている製品を見かけたり、お客さんが手に取っているところを見ることがうれしいです。人が飲むものという意識を持ち、1つ1つの仕事に責任を持って取り組みたいです。



黒木辰馬さん

Profile

くろきたつま / 中島 / 87歳 / 趣味：弓道・ものづくり



継続は力なり

「何気なくティッシュペーパーを丸めていたら、そのとき食べていたブドウに似ていたので、これはブドウの模型を作ることができると思いました。手遊びが趣味になりました」と話すのは、黒木辰馬さんです。

黒木さんは、新聞紙や段ボールを利用して作ったちぎり絵や模型を産業文化祭に毎年出展しています。「出展する作品は1つか2つですが、1年かけて作製しています。作る時は、その実物の写真をたくさん撮ってよく観察することから始めて、設計図を作ります。材料は新聞紙と段ボールと紙粘土です」

作品作りに入ると楽しくて食事を忘れるくらい没頭してしまうという黒木さん。「妻から、お父さんご飯で言っているでしょと怒られます。ですが、土台や中心となるもの、背景と次々に作る楽しさがあるので、つい時間を忘れてしまいます」

黒木さんは、高齢者は手作業でできることや手遊びを、若い人は趣味を見つけてほしいと話します。「脳の活性化にもつながりますし、何より自分を元気にすることが大切です。そして続けていくことが大切です。『3日続けば何かをしようとしている。3カ月続けばすごいことをしようとしている。3年続けばすごいことをしている』その言葉が私を支えています」と笑顔で話した。

EVENTS OF KANKIRISHIMA

えびの



生涯学習振興大会

- 日時=2月23日(日)
- 場所=市文化センター
- 内容=生涯学習功労者表彰や中学・高校合同の吹奏楽、えびの福祉作業所の和太鼓演奏など、市民活動の発表が行われます。

☎市社会教育課 社会教育係  
☎35-2268 (課直通)

小林



第22回みやざきツデーマーチ  
こばやし霧島連山絶景ウォーク

- 日程=2月22日(土)・23日(日)
- 場所=JR小林駅前 中央ふれあい広場(スタート・ゴール)
- 参加料=一般:2,000円、小中高生500円 ※未就学児無料
- コース=各日30km、20km、10km、5kmの4コース

☎小林市 商工観光課  
☎23-1174

### STOP！児童被害



全国的に、児童が被害者となる、児童買春・児童ポルノ・リベンジポルノなどの犯罪が増え続けています。これらの多くが出会い系サイトなどを利用して被害に遭っています。

次のようなことが児童被害の未然防止には大切です。

■中学生や高校生…コミュニティサイトへの個人情報書き込みや写真の掲載などを安易に行わない、出会い系サイトを利用しない

■保護者…子どもの携帯電話はフィルタリングサービスに加入する

一瞬の隙が、一生の悔いにならないよう注意しましょう。

12月の交通事故発生状況	人身	1件	本年累計	29件
	物件	30件	本年累計	320件

### 住宅用火災警報器の設置を



消防庁が昨年6月に発表した住宅用火災警報器の全国設置率は、82.3%でした。それに対して、西諸地区は、56.2%と設置率が低い状況です。

住宅用火災警報器は、住宅での火災の発生を早期に感知し警報する設備です。住宅火災の被害状況を分析したところ、警報器を設置している場合は、設置していない場合に比べて、死者は約4割減、焼損床面積と損害額は約半減という結果となりました。

今年も、消防署職員が定期的に市内を巡回し、設置調査を行います。職員は、身分を証明するもの(消防手帳)を必ず携帯しています。また、住宅用火災警報器や消火器の販売などをすることはありませんので、ご注意ください。

12月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	0件	年計	9件
	救急	94件	年計	883件

### 生涯スポーツ



#### 湯田地区河川公園をご活用ください

昨年の11月に湯田地区河川公園(湯田橋下流河川敷)に8ホールのグラウンドゴルフコースを新しく設置しました。グラウンドゴルフは、昭和57年に生涯スポーツ活動推進事業の一環として考案されたものです。全力を出す場面と集中力や調整力を発揮する場面とをうまく組み合わせるプレーする競技です。ルールも簡単で、高度な技術を必要としませんので、初心者でもすぐに取

り組めます。予約なしで使用できますので、家族や地域の集まりなどで、ぜひご利用ください。クラブとボールの貸し出しもえびの市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会(加久藤地区体育館横のクラブハウス)平日のみ、☎48・9677で行っています。また、湯田地区河川公園には、グラウンドゴルフコースのほか、パークゴルフ練習場やさまざまな

スポーツに利用できる多目的グラウンドも整備されています。健康づくりのきっかけ、地域での交流行事の開催などに活用ください。公園内を貸し切って利用する場合は、えびの市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会に事前に申請をしてください。これからの季節は、インフルエンザの感染がピークを迎えます。予防の一環として、風邪などに負けない体づくりのために適度なスポーツを取り入れましょう。

文：市社会教育課 市民体育係

### くらしのメモ



#### 高額商品送付の通信販売に注意!

「インターネット通販で実質無料と記載のダイエツトサプリメントを注文した。広告に、1袋1980円と表示されていたので定期購入でも大丈夫だと思っていた。しかし、2回目の商品が届き、確認すると、大量の商品と約4万円の請求書が入っていた。驚いて広告をよく読むと、1袋6日分で1980円であることが判明した。こんなに高額な代金は払えない」といった事例が急増しています。

インターネット通販は通信販売にあたるため、クーリング・オフの適用がなく、業者の利用規約に従うこととなります。注文時に見た販売サイトの広告表示、返品特約、最終確認画面等を確認し、保存していれば、それをもとに販売サイトに交渉することになります。また、解約したいのに事業者に電話がつかない場合は、電話をかけたという記録を保存し、電話以外の書面や電子メールで申し

出ることもできます。通信販売で商品を購入する時は、広告ページや最終確認画面などで支払う総額、解約・返品できるなどの条件をしっかり確認しましょう。困ったときは、消費生活の相談窓口等にご相談ください。消費者ホットライン ☎188(局番なし) 市消費者相談窓口(火曜日のみ) ☎35・3731

文：市民環境課 生活環境係

### いきいき!健康



#### 高齢者とフレイル〜低栄養を予防〜

加齢とともに心身の活力が低下した虚弱状態のことを「フレイル」といいます。フレイルは低栄養(体重減少)で筋肉量が減少し、身体活動量が減少することで進行していく場合があります。進行すると要介護状態になる率が高くなります。低栄養になると抵抗力が低下し、病気になるやすくなるだけでなく、軽い病気でも回復に時間がかかるようになります。低栄養の目安にはBMI(体重[kg]÷身長

長[m]÷身長[m])が18・5未満や6カ月以内で2kgから3kgの体重減少などがあります。今回は、低栄養にならないための食生活のポイントを紹介いたします。①1日3食しっかり食べる 欠食すると1日に必要な食量(栄養)を満たせません。また、菓子や甘い飲み物などのとり過ぎは食事が減るため注意が必要です。②主食・主菜・副菜を組み合わせる

主菜である魚・肉・卵や牛乳に含まれる動物性タンパク質には体に欠かせない必須アミノ酸が含まれるため、不足させないことが大切です。また、野菜にはビタミン・ミネラル・食物繊維はもちろんです。水分も多く含まれるため、脱水予防の面からも1日3508(1日に5鉢)が必要です。食事をしっかりとるためには「お口の健康」も大切です。口腔ケアや義歯の調整のためにも歯科の定期受診をおすすめします。

文：市健康保険課 中原栄養士

お知らせ  
I will inform you.

小中学生英語暗唱発表が行われます

市国際交流センターでは、令和元年度小中学生英語暗唱大会を開催します。市内小・中学生の英語力向上と英語に親しむ機会を提供するとともに、国際理解と国際交流の進展に寄与することを目的としています。各学校から推薦を受けた児童生徒が出演します。市民の皆さん、小中学生の生き生きとした発表を、ぜひ、ご覧ください。  
【開催日】2月8日(土)  
【時間】午前9時～正午  
【場所】市国際交流センター ロビー  
【出場者】市内各学校から推薦された20人程度の児童生徒  
市国際交流センター  
☎35-3211

霧島ジオパーク市民講座「ジオパークと地域の発展」を開催します

市では、えびのガイドクラブと共催で、霧島ジオパーク市民講座「ジオパークと地域の発展」を開催します。霧島ジオパークは、2010年9月に日本ジオパークの認定を受けてから、今年で10年目を迎えます。地域住民にとってかけがえのない資源であるジオパークの活用について、講演会を開催します。ぜひ、ご来場ください。  
【開催日】2月16日(日)  
【時間】午前10時～正午  
【場所】グリーンパークえびの 2階 シアタールーム  
【講師】鹿児島大学名誉教授 大木 公彦氏  
【参加費】無料  
※席に限りがありますので、お早めにご来場ください。  
市企画課 政策係  
☎35-3712 (直通)

「第2回宮崎緩和ケアセミナー2020」を開催します

宮崎県がん診療連携協議会では、緩和ケアに関する普

及・啓発を目的に、「第2回宮崎緩和ケアセミナー 2020」を開催します。  
【開催日】2月29日(土)  
【時間】正午～午後4時  
【場所】シーガイアコンベンションセンター  
【参加費】無料  
【内容】  
[講演] ①「もっと身近に、緩和ケアー緩和ケア病棟の上手な使い方」  
講師:宮崎市郡医師会病院 緩和ケア科医長 内藤 明美 医師  
②「がん患者・家族の、安心・安全な在宅療養を支援する」  
講師:クリニックうしたに 院長 牛谷 義秀 医師  
[特別講演・演奏] 村上三絃道 村上由哲氏  
[催し物] 各種相談(リハビリ、栄養、薬、看護など)、無料検診、ウィッグ試着、爪のケア  
※申し込みが必要です。参加を希望する人は、以下の連絡先にお申し込みください。  
市・宮崎大学 医学部 医療支援課  
☎0985-85-9758

にせ税理士に注意!

税理士でない人が、税務代理や税務書類の作成、税務相談などの税理士業務を行うことは、税理士法で固く禁じられています。所得税および復興特別所得税、消費税および地方消費税の確定申告書や決算書などの税務書類の作成や税務相談を依頼する場合は、税理士であること(「税理士証票」を携行し、「税理士会員章(バッジ)」を着けています。)を確認のうえ、ご相談ください。「にせ税理士」へ相談することは、あなた自身に不測の損害を与えるおそれがありますので、十分にご注意ください。詳しくは、最寄りの税務署にお問い合わせください。  
市小林税務署  
☎23-3126 ※自動音声案内

おすすめの1冊



さよならの儀式  
宮部みゆき/著  
(河出書房新社)



そらいろ男爵  
ジル・ボム/文  
ティエリー・デデュール/絵  
中島さおり/訳  
(主婦の友社)

ブックランド号

	2月	時間
岡元小学校→市立病院→さくら苑	12日(水)、26日(水)	13:15～15:15
ブラッセだいわ→真幸地区体育館→老人福祉センター	13日(木)、27日(木)	14:05～16:30
飯野地区コミュニティセンター	14日(金)、28日(金)	14:05～14:30
飯野駅前地区体育館→飯野出張所	5日(水)、19日(水)	14:05～15:15
麓橋団地→大平職員宿舎→自衛隊官舎	7日(金)、21日(金)	14:50～16:30

お知らせ

- 土曜シネマ  
●日時=2月15日(土) 午後1時30分～  
●場所=学習室  
●参加費=無料  
●内容=「顔 松本清張ドラマスペシャル」(大人向け)

- 手作り講座「おひなさま作り」  
●日時=2月22日(土) 午後1時30分～午後3時  
●場所=学習室  
●定員=20組 ※申し込みが必要です。  
※定員になり次第締め切ります。  
●参加費=無料  
※小学2年生以下は保護者同伴をお願いします。

■読まなくなった本をお譲りください!  
市民図書館では、3月8日(日)に行われる「ブックリサイクル」の本の寄贈を募集しています。読まなくなった本がある場合は、寄贈をお願いします。寄贈していただいた本は無料で配布します。図書館の本として受け入れる場合もあります。  
●本の種類=絵本・児童書・文芸書・文庫本・実用書・雑誌・コミック  
※記名・汚れ・落書きのある本や、週刊誌、月刊誌、新聞、百科事典・辞典・辞書、問題集などはお断りしています。  
●受付期限=2月29日(土)

えびの市民図書館

☎35-0242 https://ebino-city-lib.jp/

- 開館時間 ■ 火曜日～土曜日/午前9時～午後7時  
日曜日・祝日/午前9時～午後5時  
■休館日 ■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

霧島は端然とあり地上の汚辱  
人世のかなしみ  
令和二年の初春月を迎え自然界の植物は長い冬に耐え春を待つ。なぜに人間はどれ程の「人世のかなしみ」を味わったことか。生きるということとはこんなにも苦しく、世の「汚辱」もすさまじい。それに比べ自然の山の佇まいは人間の「寒の内」はまだ続くのであらうか。雪解のように人類愛を信じたい。(自註)

紅一輪少華椿の霜の朝  
宮崎キヨ子

「お母さん、今朝も寒いですね」と笑顔の少華君がここに居るようだ。記念樹の椿は今年も見事に咲きました。(自註)

詩  
紋付鳥  
ふと誰かに呼ばれた気がして振り向けばカラカラと瘦せた枝にしがみ付いているキウイの葉陰のその中に彼がいる 彼がいる  
チツ チツ チツ チツ  
声の方に目をこらすと右へ左へ小さなカタマリはせわしなく動く  
来た 来た 来た 来た  
今年も来た

私の確認をとるかのようには彼は自慢げに彼の紋付羽織をゆらして見せる  
ぴよこん ぴよこんとお辞儀をする  
今年も彼は来た  
迷わずここに来た  
生き方も変えていない  
軸もぶらしてない

ともきよやすこ

## 応援をお願いします 「第74回南九州駅伝競走大会」

今年も南九州駅伝競走大会が開催されます。えびの市より「自衛隊のまちえびの」チームが出場します。沿道での応援をよろしくをお願いします。また、交通規制が行われますので、ご協力をお願いします。

【開催日】2月2日(日)

【走路】国道221号線～国道10号線

【通過予定時刻】

場所	時間
スタート：真幸地区体育館前	午前10時
セブンイレブンえびの飯野店前	午前10時35分
三本松(小林市)	午前10時51分
靴の小笠原前(小林市)	午前11時14分
フリーウェイ工業団地南口前(高原町)	午前11時36分
ローソン高崎大牟田店前(都城市)	午後0時4分
都城市立志和池小学校前(都城市)	午後0時32分
ゴール：都城市立美術館	午後1時6分

問一般財団法人都城市体育協会 南九州駅伝競走大会事務局

☎0986-26-7133

問えびの市体育協会(市社会教育課内)

☎35-2268(課直通)

## ひとり親家庭等児童入学祝金の申請をお願いします

市では、ひとり親家庭等の保護者に対して、経済的負担を軽減するとともに、児童の健全な育成を図ることを目的として、養育している児童の小学校入学に際して祝

金を支給しています。対象者と想定される人には、2月に案内を送付します。期間内に申請をお願いします。

【対象】令和2年4月に小学校入学を迎える児童を養育しているひとり親家庭の保護者もしくは父母が養育しない場合において現に児童を養育している者 ※入学日までに対象児童がえびの市民でなくなった場合やひとり親家庭等に該当しなくなった場合は対象外となります。

【支給額】対象児童1人につき1万円分のえびの市商工会の商品券を支給します。

※申請受付後、支給決定した人に窓口で交付します。

【申請期間】2月12日(水)～2月18日(火)

※申請期間終了後に対象となった人は、3月31日(火)まで随時受け付けます。

【受付場所】市福祉事務所 窓口(市役所本庁2階)

【受付時間】午前8時30分～午後5時15分 ※土・日、祝日を除く

【持参する物】印鑑、ひとり親家庭であることが確認できる物(児童扶養手当証書、母子および父子家庭医療費支給資格者証、戸籍謄本など)

申・問市福祉事務所 子育て支援係

☎35-3738(直通)

## 「はつらつサポーター養成講座」に参加しませんか

市では、市が行う介護予防事業や、地域で行われる百歳体操のお手伝い役となるボランティア「はつらつサポーター」の養成講座を開催します。健康寿命を延ばせるように、体を動かすこと・かむこと・食べることに付いて知識を深め、脳いきいきのレクリエーションを行うことの楽しさを体験しましょう。

【対象者】

・市内在住で、介護保険の認定を受けていない人

・市が行う介護予防事業の手伝いができる人

・養成講座終了後、連絡会(研修等)に参加できる人

【日程等】(全5回)

期日	内容	講師
2月18日(火)	開講式、包括支援センターの役割と仕事内容紹介、講座の目的と進め方、自己紹介 講話「筋力を鍛える意義と百歳体操について」 実技：百歳体操・脳いきいき	保健師 先輩サポーター
2月25日(火)	講話「 <sup>どうくう</sup> 口腔機能を向上させましょう」口腔ケア・かむ力・飲み込む力について かみかみ体操・しゃきしゃき体操 市内の百歳体操紹介 実技：百歳体操	歯科衛生士 看護師 保健師
3月3日(火)	講話「食べることを大切にしましょう」介護予防の基本は食べること サポーター活動の実際 実技：百歳体操	健康保険課 栄養士 保健師
3月10日(火)	講話「認知機能の低下を予防しましょう」脳の仕組みと関連の病気、講話「ボランティア活動とは」 実技：百歳体操・脳いきいき	保健師または認知症地域支援推進員、市社会福祉協議会ボランティア育成担当
3月17日(火)	「先輩サポーターの活動報告を聞こう」今後のサポート活動のヒントを得よう 閉講式(認定証授与) 実技：百歳体操・脳いきいき	保健師 先輩サポーター

※全5講座中、4講座以上受講すると「はつらつサポーター」として認定されます。その後は「はつらつサポーター連絡会」会員として、ボランティア保険に加入し、地域の百歳体操を支えるとともに、サポーター活動に役立つ情報交換や自らの健康保持に役立つ研修会に参加す

ることになります。

【時間】午前9時30分～正午 [受付]午前9時～

【場所】市社会福祉協議会 2階

【参加費】無料

【準備する物】靴、飲み物、運動できる服装

【申込方法】市介護保険課地域包括支援センターに電話でお申し込みください。

【申込期限】2月10日(月)

申・問市介護保険課 地域包括支援センター

☎35-1112(課直通)

## 「卓球体験教室」参加者募集

市社会教育課では、生涯スポーツ振興の一環として、卓球体験教室を開催します。卓球は、経験がなくても老若男女問わず楽しむことができるスポーツです。初心者、経験者問わず、ぜひ、ご参加ください。

【開催日】2月4日(火)から3月末までの毎週火曜日と土曜日

【時間】火曜日：午後5時～午後6時30分

土曜日：午後1時30分～午後3時

【場所】市民体育館

【対象】5歳以上

【参加費】2,000円(別途、保険料800円がかかります。)

【指導者】宮崎県卓球協会・えびの市卓球協会

【準備する物】運動のできる服装、体育館シューズ、飲み物、タオル等を各自準備してください。※ラケットを持っていない人は、協会で準備します。

【申込期限】随時受け付けています。

申・問えびの市卓球協会(担当：安藤)

☎090-4983-5629



### ◎今月の表紙

1月5日、令和2年えびの市成人式が行われました。振袖やはかまなど、晴れ着に身を包んだ新成人たちは友人との再会を喜んでいました。

### 今月の納税

個人市県民税 第4期

国民健康保険税 第7期

後期高齢者医療保険料 第7期

1月31日(金)までに納めましょう。

### 人口 18,062人(前月比-28人)

男性/8,554人(-6人) 女性/9,508人(-22人)

転入/33人 転出/33人

出生/7人 死亡/35人

### 世帯数 8,392世帯(前月比-15世帯)

(令和2年1月1日現在)

1月1日、矢岳高原には初日の出を見ようと多くの人を訪れていました。皆さん昇ってくる朝日を楽しんでいました。今年も良い年でありますように。(東)

華 やかな振袖やはかま、スーツに身を包んだ新成人たち。徐々に友人や恩師と再会し、楽しく会話や記念撮影をする皆さんの笑顔はきらきらと輝いていました。(久保田)

Editor's



写真:穂が開き切ったマンネンスギ (撮影:令和元年12月24日)

# 「マンネンスギ」

冬の彩り

**木** 々々たちの落葉が終わると、青々とした常緑植物がより一層目立つようになります。えびの高原を代表する種類といえは、アカマツ、ハイノキが挙げられますが、足元にも力強く寒さに耐えている植物があります。多くの花でにぎわう季節には見向きされることが少ないマンネンスギです。漢字では、「万年杉」と書きますが、スギの仲間ではなくシダ植物の仲間です。一年中つけた葉がスギの葉に似ていることが名前の由来。池めぐり自然探勝路では、乾いた斜面に群落をつくっているのを見ることができ、秋には胞子をとめた胞子嚢を穂状につけ、風にのせて胞子を飛ばします。冬は穂が開き、触れるとかすかに残った胞子がふわっと舞い上がります。美しい発色のため、料理の飾りとして添えられることがあるほか、盆栽としても人気があり、栽培もされています。冬になると目立ち、存在感を発揮するマンネンスギ。冬の林の貴重な彩りに足をとめて楽しんでみてください。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

マンネンスギ  
*Licopodium dendroideum*

ヒカゲノカズラ目 ヒカゲノカズラ科

